

③荒川大暗渠砂防堰堤

土砂災害から荒川流域を守るために整備しました。堰堤と川底に段差が無い設計なので上を人や動物が、下を魚が行き来できる、環境に優しい設計です。



④荒川第5堰堤

荒川流域で最も堰堤の長い砂防堰堤です。荒川遊砂地の最上流部に位置し、水通しの天端の角石が、流水や土石流などによって簡単に抜けないように斜めに組まれているのが特徴です。



荒川第5堰堤

⑦佐原の奥入瀬（佐原堰）

洪水の災害を防ぐため築かれた堤防や水防の自然林の間を堰堀で巧みに誘水し、穏やかな水を田畑に導きました。



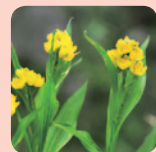
佐原の奥入瀬（佐原堰）

⑧せせらぎ・桜の広場（あづま総合運動公園）

「水と触れ合う」をテーマにした親水公園です。様々な桜の木が植えられ、春には市内を眺望しながら花見を楽しめます。レクリエーション活動の場としても利用できます。



水林自然林で見られる野鳥・花



キンラン



カタクリ



カタクリ（白）

突然変異で白になります。



キクザキイチゲ



ギンリョウソウ



オオルリ



シジュウカラ

福島市の鳥

女性に人気！
別名「ユウレイダケ」

野鳥・花の詳しいお問い合わせは
【水林自然管理事務所】024-593-2954

運が良ければ
会えるかも…



水林自然林

水林自然林は、明治時代より地元の人々が度重なる荒川の氾濫から人命や財産を守るために、堤防を築いたり植林の育樹を繰り返した森林で、林内には樹齢100年を超えるアカマツや野草のカタクリ・キンランなど、多くの植物や野鳥など豊富な自然がいっぱいです。水林自然林は、保健保安林に指定され保全されているとともに、森林浴や山野草・野鳥観察、いも煮会、キャンプなどに利用されています。



①地蔵原堰堤

荒川の洪水対策の一環として、大正時代から昭和にかけてつくられ、修復され、現在の重厚な大堰堤ができました。この地蔵原堰堤は、石積み工法、上流からの用水の誘引などに工夫がこらされ、後の同様な工事の参考となることの多い歴史的構造物といわれています。堰堤周辺の広々とした景観は、訪れる人々におどろきと、心の安らぎを与えてくれます。



地蔵原堰堤

②江戸時代の霞堤

霞堤は江戸時代に築かれた。水勢を弱めて流す川の岸に作られた特殊な堤防です。荒川のあちこちに見られます。江戸時代の先人の英知が感じられます。



道端には大きな石がごろごろ…
荒川から流れついたものです。
暴れ川「荒川」の片りんが
伺えます。

③荒井の奥入瀬（荒井堰）

洪水の災害を防ぐため築かれた堤防や水防の自然林の間を堰堀で巧みに誘水し、穏やかな水を田畑に導きました。長年保護されてきた水防林の景観は抜群です。



荒井の奥入瀬
（荒井堰）

④四季の里【スタート・ゴール】

16世紀のイギリスに始まるマニファクチャーの原点を参考にした中世ヨーロッパ風な景観をもつ大規模農村公園。ガラス工芸やこけしの絵付け体験をはじめ、地元の農産物の味覚を身近に味わいながら、広々とした芝生の上でゆったりとくつろぐことができ、花壇には季節の花が咲き誇っています。



入園無料

お問い合わせ
024-593-0101

四季の里の円形花壇を眺めながら出発！



ジンギスカン
焼肉



蕎麦



ジェラート



●こけしの絵付け体験
●ガラスの絵彫り体験
1,080円～

